



Kobo Trail 2019

～ 弘法大師の道 ～

大会要項

開催日：平成 31 年 5 月 18 日（土）・19 日（日）（最小催行人員：170 名）

主催：弘法大師の道トレイルランニング実行委員会

（奈良県、吉野町、天川村、五條市、野迫川村）

特別協賛：THE NORTH FACE

コースディレクター：横山 峰弘

ゲストランナー：鍋木 毅（Stage "K to K"）

参加受付：(有)南都観光社 / 観光庁長官登録旅行業第 1220 号

ツアー催行： 同上

出場条件：①大会当日（平成 31 年 5 月 19 日）に満 18 歳以上の男女

②全コースを迷うことなく制限時間内に完走の自信がある方。

【参考】過去 3 年間の完走率

2016 年：92%、2017 年：75%、2018 年：91%

Stage 詳細

/// Stage "K to K" //////////////////////////////////////

吉野山「金峯山寺」～高野山「金剛峯寺」 55.7km（うち舗装路 14.7km / 26%）

募集人員：150 名

参加費：旅館 23,000 円、民宿 20,000 円（各 75 名ずつ）

（宿泊費（1泊2食／男女別相部屋）、荷物輸送費、保険料等含む）

ウェアの着用指定：有り

※今も修験道の修行場として神聖視されている大峯奥駈道を通行するため、

白を基調としたウェアの着用をお願いします。

（参加賞の白 T シャツでも可）

1 日目：5 月 18 日（土）

12:00 受付「金峯山寺聚法殿 1 階（吉野山ビジターセンター）」（～15:15）

（荷物を預けて吉野山を散策ください）

15:30 ブリーフィング「金峯山寺聚法殿（吉野山ビジターセンター）」（～16:30）

17:00 夕座勤行「金峯山寺蔵王堂」（～17:30）

17:30 結団式「金峯山寺蔵王堂」（～17:45）

18:00 宿泊先チェックイン、各宿泊先にて夕食、入浴

2 日目：5 月 19 日（日）

4:30 朝食

5:00 宿泊先チェックアウト（玄関で荷物をお預かり）

5:30 集合

5:45 スタートセレモニー【金峯山寺蔵王堂前】

6:00 スタート（途中エイド 4 カ所、チェックポイント 5 カ所）

/// Stage "D to K" //////////////////////////////////////

天川村「銭谷小角堂駐車場」～高野山「金剛峯寺」

43.2km（うち舗装路 15.2km／35%）

募集人員：100名

参加費：23,000円（旅館での宿泊となります）

（宿泊費（1泊2食/男女別相部屋）、バス代、荷物輸送費、保険料等含む）

ウェアの着用指定：無し

1日目：5月18日（土）

10:30 受付「近鉄大和八木駅南口」（～11:00）

11:00 近鉄八木駅南口 発（バス移動）

12:30 天川村洞川温泉 着

13:00 ブリーフィング「天川村立体育館」（～14:00）

14:30 勤行「龍泉寺」（～15:00）

15:00 水行「龍泉寺」（～15:30） ※希望者のみ

17:00 宿泊先チェックイン、各宿泊先で夕食、入浴

2日目：5月19日（日）

6:30 朝食

7:00 宿泊先チェックアウト（玄関で荷物お預かり）

7:30 スタート地点【銭谷小角堂駐車場】集合

7:45 スタートセレモニー

8:00 スタート（途中エイド3カ所、チェックポイント4カ所）

/// 共通事項 //////////////////////////////////////

2日目：5月19日（日）

関門閉鎖時刻：武士ヶ峯／14:00、天辻峠／15:45、出屋敷峠／16:15

紀和隧道上／17:30、天狗木峠／19:00、FINISH／20:00

※関門閉鎖時刻＝最終出発時間とし、超過した場合は、その先の走行は不可。

※日没以降は、ヘッドランプを点灯し、反射材を着用してください。

FINISH：金剛峯寺「根本大塔」

荷物受取場所：宿坊「西禅院」／13:00～21:00

表彰式：金剛峯寺「根本大塔」

16:00 ～ K to K 男性1～3位、D to K 男性1～3位

17:00 ～ K to K 女性1～3位、D to K 女性1～3位

※当日の気象条件・交通規制状況等によりスケジュールが変更になることがあります。

/// 高野山での宿泊案内 //////////////////////////////////////

5月19日（日）のゴール後の宿泊については、参加費には含まれておりません。

宿泊を希望される方は、大会エントリーとあわせてお申込みください。

※宿坊は夕食の時間が決められており、その時間を過ぎると夕食が取れない場合がありますので各自でご確認下さい。宿坊の周辺の飲食店は観光客向けのため、夕方早い時間に閉店するお店がほとんどです。

/// 大会に関するお問い合わせ //////////////////////////////////////

弘法大師の道トレイルランニング実行委員会事務局（奈良県 奥大和移住・交流推進室 内）

（TEL）0747-48-3016 （MAIL）nanbu@office.pref.nara.lg.jp

/// お申し込みに関するお問い合わせ //////////////////////////////////////

有限会社 南都観光社

（TEL）0743-62-5850 （MAIL）info@nanto-k.jp

/// 注意・指示事項 //////////////////////////////////////

(1) 装備品について

① 必携品

- ・ゼッケン（受付時に配布） ・ヘッドランプ
- ・携帯食料（レース中必要とする内容と量）
- ・1,500ml以上の飲料（スタート時）
- ・低体温症を防止するための防寒着
- ・レインウェア ・反射材 ・健康保険証 ・携帯電話

② その他推奨品

- ・帽子 ・着替え ・現金 ・地図 ・携帯トイレ ・熊鈴
- ・ヘッドランプ用予備電池 ・携帯電話用予備バッテリー
- ・防水ケース ・ファストエイド用品（絆創膏、消毒液など）
- ・その他各自で必要と思われる装備品

(2) コース誘導について

コース上には、誘導テープ（幅 10cm 程度の白いビニールテープに赤字で「Kobo Trail」の文字とロゴを印字したもの）や矢印看板を設置しています。

誘導テープにつきましては、コース上の枝等にくくりつけています。

誘導テープを見失ってしまったら元の場所に戻り、テープを確認し、正しいコースに進んで下さい。

コース誘導員も分岐点などに配置しますが、コースは自分自身でしっかり確認し進んで下さい。

※各自事前に地図等でコースをご確認のうえご参加下さい。

(3) 注意・指示事項について

① Stage "K to K"につきましてはウェアの着用指定がある旨をご理解ください。

Stage "D to K"の指定はありません。

② コース上は一般利用者（登山者等）も使用しているため、追い抜く際は事前に呼びかけをしたうえで速度を落とし十分に注意して下さい。

お互い譲り合い、笑顔による挨拶を心がけて下さい。

③ 大会中、体調不良を起こした場合や、レースの継続が困難であると判断し途中棄権する場合はエイドもしくはチェックポイントにいるスタッフに申し出て下さい。

コースの性質上、収容に時間がかかる可能性があるため、1つ前のエイドもしくはチェックポイントで途中棄権の申告をして下さい。

④ 標高差のあるコースであり、梅雨時期に開催される大会であることから、雨や低体温症対策のために、雨具・防寒着を準備し、自身の健康管理に努めて下さい。

⑤ エイドでは、簡単な食料や飲料を用意していますが、各自必要と思われる食料や飲料はスタート時に必ずお持ち下さい。

⑥ エイド・チェックポイントの給水地点以外では給水できません。

⑦ 貴重品については、各自の自己責任で管理して下さい。

⑧ コース上及び周辺エリアにおいて、動植物の採取や損傷を与えないなど、自然環境の保護に努めてください。ゴミは各自で持ち帰り、環境保護にご協力下さい。

なお、自然環境の保護のため、レース当日に使用されるシューズ等につきましては大会前に靴底の洗浄を行って下さい。

⑨ 大会終了後、アンケートを実施しますので、必ずご協力願います。

⑩ 参加費には受付場所まで及びレース終了後の交通費は含んでいません。

⑪ コースの性質上、トイレは仮設トイレもしくは山岳用の簡易トイレの準備となります。数にも限りがありますことをご了承下さい。

⑫本大会は ITRA への資格申請をしておりませんので、あらかじめご了承ください。

⑬大会の映像、写真、記事、記録等（において氏名、年齢、性別、記録、肖像等の個人情報）が新聞、テレビ、雑誌、インターネット、パンフレット等に報道、掲載、利用されることをご了承ください。また、その掲載権、使用权は主催者に属します。

（４）禁止事項について

選手が以下のルールに反したり、大会スタッフの指示に従わなかった場合は失格の対象となります。

①金属製の石突きが露出したストック・杖の使用は禁止します。

なお、大峯奥駈道の区間については、ストック・杖の使用は全面的に禁止します。

②ゴミを投棄したり、指定コース外に立ち入るなど、自然環境保護に違反する行為があった場合。

③不正行為（乗り物の使用、代走、その他法律に抵触する行為）

④関門閉鎖時刻後にも関わらずレースを続けること。

（５）大会中止基準について

以下の事由により、大会の開催、継続が困難であると判断した場合は、主催者は大会の中止または大会途中の中断を判断します。大会開催日の順延はありません。

その際は、競技開始前、開始後に関わらず、原則として参加費などの返金はいたしません。参加賞についてはお渡しします。

①気象警報発令時

②コース途中による崖崩れや崩落、落石等、ランナーの安全を確保できないと判断される場合。

③地震、風水害、事件、事故、疾病等が発生した場合。

④その他の事由により、主催者が大会の開催、継続が困難であると判断した場合。